

7. 人口動態[自然動態及び社会動態] (令和元年10月1日から令和2年9月30日まで)

○ 奈良県の人口増減数 8,360人減少 (760人増加)

○ 自然動態：自然増減数 6,587人減少 (26人減少)

 出生児数 8,078人 (41人)

 死亡者数 14,665人 (67人)

○ 社会動態：社会増減数 1,773人減少 (786人増加)

 転入者数 26,593人 (2,784人)

 転出者数 28,366人 (1,998人)

※かっこ内は外国人(内数)の数値

○ 月別の人口動態

・自然動態 すべての月で、出生数が死亡数を下回っている。

・社会動態 R1年10月及び12月、R2年4月を除き、転入者が転出者を下回っている。

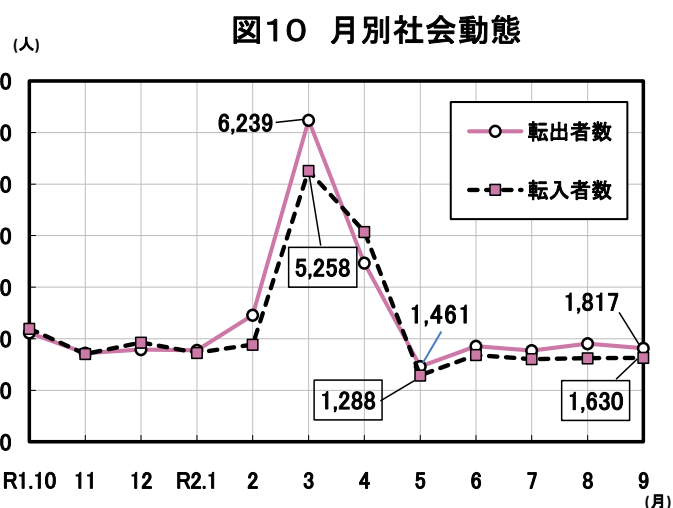
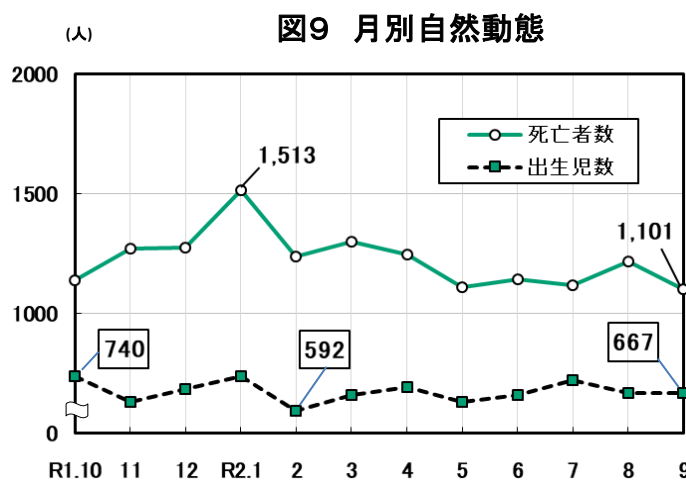
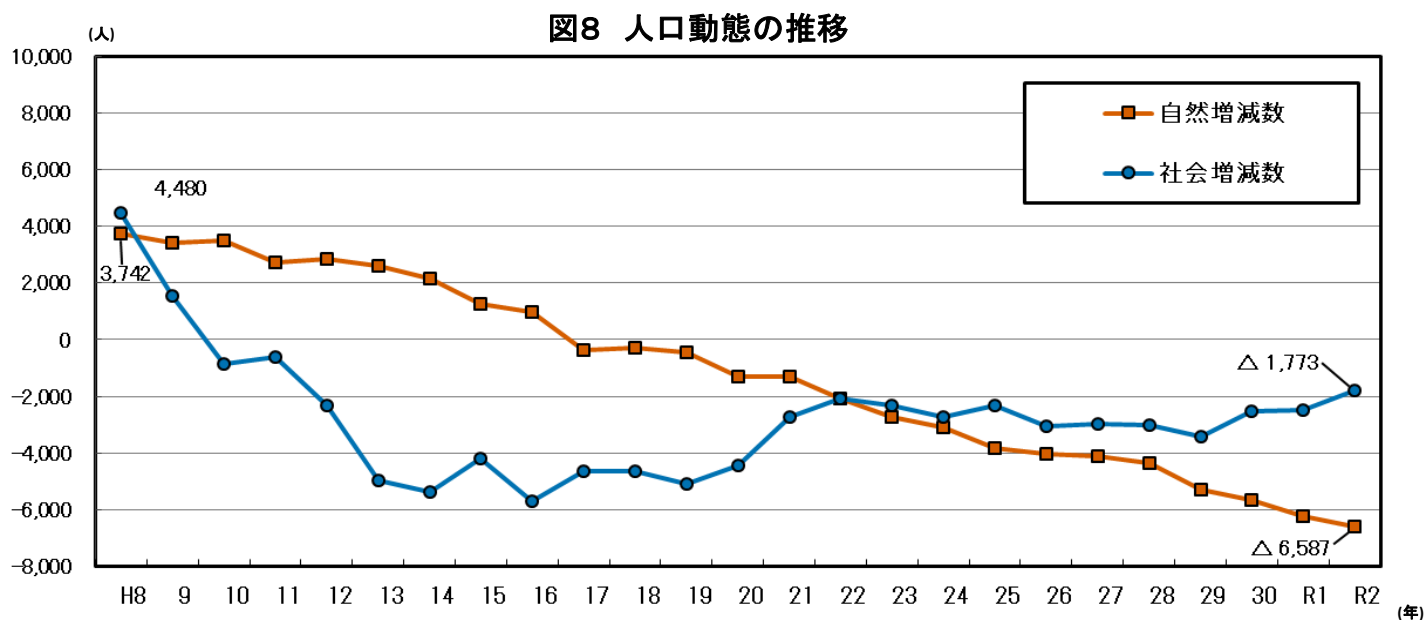


表2 年別人口動態

(単位:人)

年 月	増減数	自然動態 ※1			社会動態 ※1			外国人 登録者数増減
		出生児数	死亡者数	自然増減数	転入者数	転出者数	社会増減数	
平成7年10月～平成8年9月	8,390	13,489	9,747	3,742	43,993	39,513	4,480	168
平成8年10月～平成9年9月	5,088	13,573	10,141	3,432	42,414	40,867	1,547	109
平成9年10月～平成10年9月	2,794	13,637	10,136	3,501	38,838	39,714	△ 876	169
平成10年10月～平成11年9月	2,004	13,351	10,626	2,725	37,856	38,486	△ 630	△ 91
平成11年10月～平成12年9月	475	13,225	10,373	2,852	36,692	39,029	△ 2,337	△ 40
平成12年10月～平成13年9月	△ 1,875	12,928	10,338	2,590	34,573	39,542	△ 4,969	504
平成13年10月～平成14年9月	△ 3,309	12,673	10,524	2,149	33,289	38,669	△ 5,380	△ 78
平成14年10月～平成15年9月	△ 3,035	12,259	11,007	1,252	32,464	36,676	△ 4,212	△ 75
平成15年10月～平成16年9月	△ 4,607	11,866	10,906	960	31,294	36,992	△ 5,698	131
平成16年10月～平成17年9月	△ 4,740	11,384	11,743	△ 359	30,510	35,153	△ 4,643	262
平成17年10月～平成18年9月	△ 4,987	11,404	11,692	△ 288	29,807	34,434	△ 4,627	△ 72
平成18年10月～平成19年9月	△ 5,498	11,404	11,839	△ 435	29,646	34,737	△ 5,091	28
平成19年10月～平成20年9月	△ 5,751	11,097	12,406	△ 1,309	28,914	33,354	△ 4,440	△ 2
平成20年10月～平成21年9月	△ 4,123	10,840	12,143	△ 1,303	29,059	31,784	△ 2,725	△ 95
平成21年10月～平成22年9月	△ 4,173	10,743	12,821	△ 2,078	28,041	30,105	△ 2,064	△ 31
平成22年10月～平成23年9月	△ 5,041	10,514	13,251	△ 2,737	27,713	30,043	△ 2,330	26
平成23年10月～平成24年9月	△ 5,997	10,468	13,571	△ 3,103	27,422	30,144	△ 2,722	△ 172
平成24年10月～平成25年9月	△ 6,141	10,321	14,160	△ 3,839	29,367	31,669	△ 2,302	
平成25年10月～平成26年9月	△ 7,083	9,812	13,830	△ 4,018	28,513	31,578	△ 3,065	
平成26年10月～平成27年9月	△ 7,104	9,984	14,098	△ 4,114	28,520	31,510	△ 2,990	
平成27年10月～平成28年9月	△ 7,366	9,577	13,946	△ 4,369	27,954	30,951	△ 2,997	
平成28年10月～平成29年9月	△ 8,693	9,071	14,351	△ 5,280	27,712	31,125	△ 3,413	
平成29年10月～平成30年9月	△ 8,187	8,960	14,631	△ 5,671	27,881	30,397	△ 2,516	
平成30年10月～令和元年9月	△ 8,740	8,625	14,873	△ 6,248	28,386	30,878	△ 2,492	
令和元年10月～令和2年9月	△ 8,360	8,078	14,665	△ 6,587	26,593	28,366	△ 1,773	

※1：平成24年6月分までは日本人のみ、平成24年7月からは外国人を含む。

表3 月別人口動態(令和元年10月～令和2年9月)

(単位:人)

年 月	増減数		自然動態						社会動態					
			出生児数		死亡者数		自然増減数		転入者数		転出者数		社会増減数	
令和元年10月中	△ 316	(318)	740	(4)	1,138	(3)	△ 398	(1)	2,194	(507)	2,112	(190)	82	(317)
11月中	△ 654	(200)	631	(1)	1,269	(6)	△ 638	(△ 5)	1,703	(328)	1,719	(123)	△ 16	(205)
12月中	△ 456	(124)	683	(7)	1,276	(5)	△ 593	(2)	1,925	(319)	1,788	(197)	137	(122)
令和2年1月中	△ 826	(80)	736	(6)	1,513	(9)	△ 777	(△ 3)	1,727	(222)	1,776	(139)	△ 49	(83)
2月中	△ 1,215	(71)	592	(1)	1,238	(5)	△ 646	(△ 4)	1,886	(310)	2,455	(235)	△ 569	(75)
3月中	△ 1,622	(42)	658	(2)	1,299	(4)	△ 641	(△ 2)	5,258	(403)	6,239	(359)	△ 981	(44)
4月中	51	(87)	693	(4)	1,246	(2)	△ 553	(2)	4,072	(240)	3,468	(155)	604	(85)
5月中	△ 653	(△ 9)	630	(3)	1,110	(8)	△ 480	(△ 5)	1,288	(70)	1,461	(74)	△ 173	(△ 4)
6月中	△ 654	(1)	660	(3)	1,141	(10)	△ 481	(△ 7)	1,684	(90)	1,857	(82)	△ 173	(8)
7月中	△ 559	(△ 10)	722	(4)	1,116	(3)	△ 394	(1)	1,604	(86)	1,769	(97)	△ 165	(△ 11)
8月中	△ 835	(△ 38)	666	(2)	1,218	(5)	△ 552	(△ 3)	1,622	(97)	1,905	(132)	△ 283	(△ 35)
9月中	△ 621	(△ 106)	667	(4)	1,101	(7)	△ 434	(△ 3)	1,630	(112)	1,817	(215)	△ 187	(△ 103)
計	△ 8,360	(760)	8,078	(41)	14,665	(67)	△ 6,587	(△ 26)	26,593	(2,784)	28,366	(1,998)	△ 1,773	(786)

※ かつこ内は外国人(内数)の数値である。

(1) 自然動態 [市町村別] (令和元年10月1日から令和2年9月30日まで)

○ 出生数が死亡数を上回っている市町村 (1市)

自然増減数(率) 香芝市 91人 (0.12%)

○ 出生数が死亡数を下回っている市町村 (38市町村)

自然増減数が少ない上位3市町村 奈良市△1,513人、大和郡山市△460人、大和高田市△429人
 自然増減率が低い上位3市町村 川上村△3.43%、下北山村△2.84%、野迫川村△2.77%

図11 市町村別自然増減数 (R1.10.1~R2.9.30)

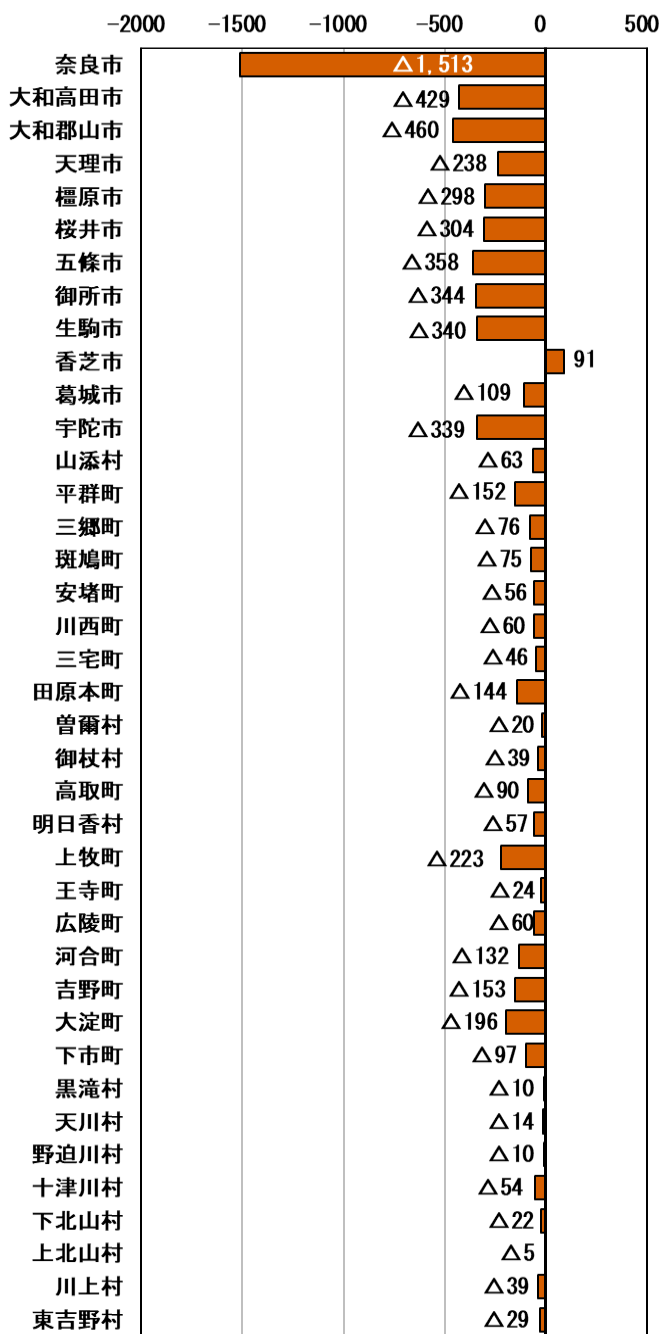
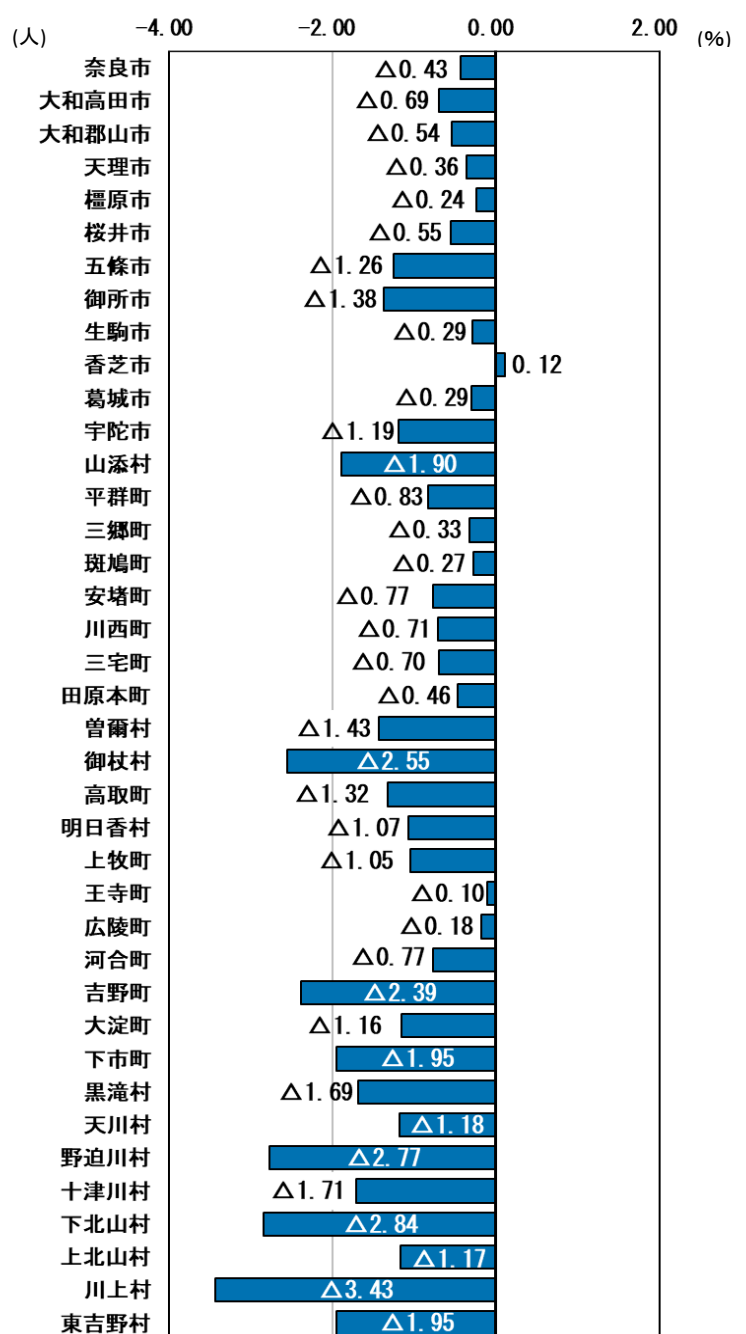


図12 市町村別自然増減率 (R1.10.1~R2.9.30)



(2) 社会動態 [県外移動者] (令和元年10月1日から令和2年9月30日まで)

- 都道府県別転入者数
転入者が多い上位3都道府県 大阪府 8,906人、京都府 2,283人、兵庫県 1,854人
- 都道府県別転出者数
転出者が多い上位3都道府県 大阪府 9,684人、京都府 2,725人、東京都 2,304人
- 都道府県別転出超過数(転出者数－転入者数)
転出超過数が多い上位3都道府県 大阪府 778人、東京都 769人、京都府 442人
- ブロック別転入・転出状況
転入・転出とも、近畿ブロックが最多

図13 県外移動者数の推移

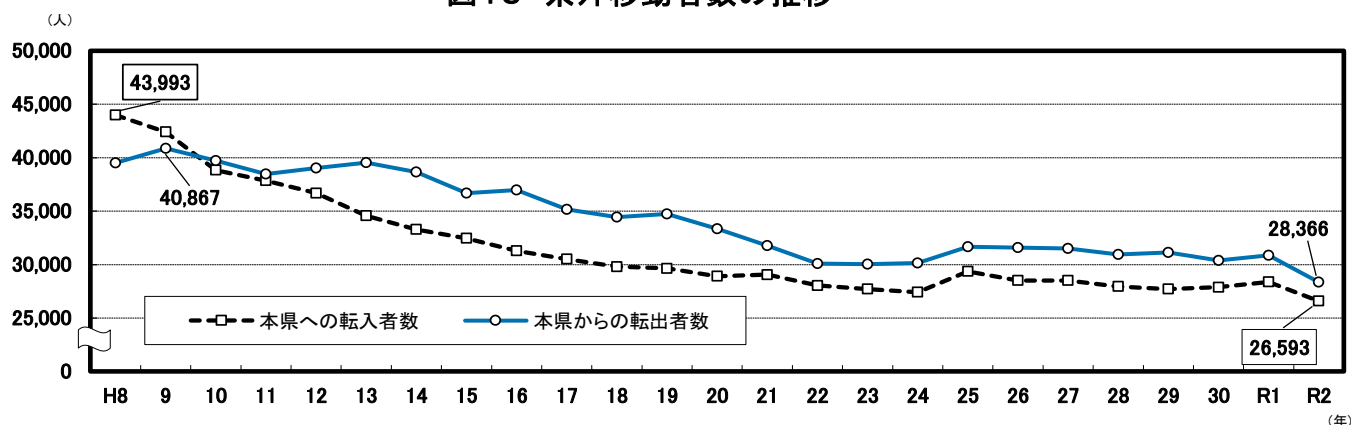
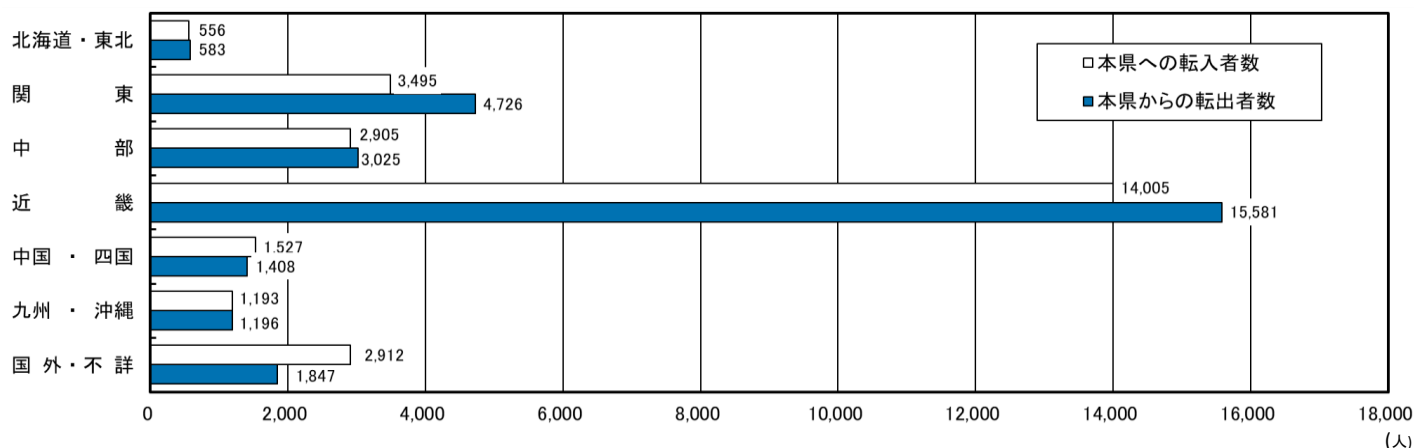


表4 県外移動者数(上位10都道府県)(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

	本県への転入者数			本県からの転出者数			転出超過(転出-転入)数		
	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)
1	大阪府	8,906	33.49	大阪府	9,684	34.14	大阪府	778	31.22
2	京都府	2,283	8.58	京都府	2,725	9.61	東京都	769	30.86
3	兵庫県	1,854	6.97	東京都	2,304	8.12	京都府	442	17.74
4	東京都	1,535	5.77	兵庫県	2,066	7.28	神奈川県	269	10.79
5	愛知県	897	3.37	愛知県	1,054	3.72	兵庫県	212	8.51
6	三重県	884	3.32	神奈川県	943	3.32	愛知県	157	6.30
7	神奈川県	674	2.53	三重県	890	3.14	滋賀県	108	4.33
8	千葉県	565	2.12	千葉県	644	2.27	埼玉県	96	3.85
9	和歌山県	503	1.89	滋賀県	567	2.00	千葉県	79	3.17
10	滋賀県	459	1.73	和歌山県	539	1.90	福岡県	56	2.25

図14 県外移動者ブロック別状況(令和元年10月1日～令和2年9月30日)



(3) 社会動態【市町村別】 (令和元年10月1日から令和2年9月30日まで)

○ 転入超過の市町村 (11市町村)

転入超過数の多い上位3市町村 奈良市 498人、葛城市 215人、田原本町 97人

○ 転出超過の市町村 (27市町村)

転出超過数の多い上位3市町村 天理市△618人、大和高田市△389人、五條市△307人

※ 上記転入・転出超過数は県内移動と県外移動を合わせた合計である。

図15 市町村別転入・転出超過数 (R1.10.1~R2.9.30)

